

農場疫学調査票

121
[redacted] 112
[redacted] 能 [redacted] 作化 [redacted] 引
直接 取取

1 畜主氏名 [redacted] 日高

2 農場名・住所・連絡先 徳留 ([redacted])

別添る簿に
のり

3 従業員氏名 (外国人労働者の有無?)・作業動線・自宅職業
○ 繁殖棟: [redacted] (正規) [redacted] (パート)
○ 育成棟: [redacted] 正仕 [redacted] 自 [redacted] [redacted] [redacted]
消毒班に2人 4/25? <5.11.15 堆肥班の [redacted] [redacted]

) 牛豚飼養

4 消毒設備 踏込消毒槽 噴霧 石灰 (以前から)

5 畜種及び飼養頭数 繁殖 539頭 育成 1778頭

6 家畜導入状況 (♂・♀)
①牛・豚の導入時期: 4月中旬以降
導入ルート: 国内あり?
② 豚導入時期:
導入元:

7 家畜の異常 繁殖担当 [redacted] 7月異常に気付く [redacted] 部長に連絡
初発月日: 宮崎家保 現地調査表 参照
臨床症状: 宮崎家保 現地調査表 参照
経過:
過去の類似:

8 獣医師の関与 [redacted] etc (しほくまいる)
担当獣医師名:
往診月日:

9 飼料 (乾草、配合)
①購入飼料名:
購入先: 別紙参照
口番号:
購入月日:
②補助飼料名:
購入先:
口番号:
購入月日:

1 0 給与水： 水道水・井戸水 (消毒済)

1 1 敷料 (敷料切り替えの有無)

購入敷料名：

購入先：

購入月日：



トイワ

5/21 が最後

1 2 排せつ物

①保管方法：

②処理方法：

③ 持出先：

④運搬方法：

⑤ 連絡先：

堆肥舎 (第4から5の排せつ物 (ばくた))

1 3 排水

排水方法：

洗った後 → 自然に

1 4 来訪者関係

①獣医師

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

人

②生産者

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

人

③飼料販売者

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

人

別表参照

④動薬販売者

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

人

三表参照

⑤敷料販売者

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

別記

⑥機（資）材販売・修理業者

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

⑦削蹄師

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

⑧畜産関係者（JA等）

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

⑨知人等

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

15 物品関係

①他農場との機具機材等の共有の有無：

②生乳は自社工場で使用？（集乳の有無）：

16 排水等

①水： 水道水 井戸水

別記

②排水はどこに？：

17 その他

①海外渡航歴の有無

畜主：

従業員：

別記

②死亡水牛の取扱

頭数:

時期:

取扱:

5/20 - 1 5/26 - 1

} 2頭は 5/27 時点は
場内に 対応中
5/26 死牛は 774N
に死.

③水牛、豚の出荷の有無

出荷先:

実績:

時期:

しほくろい

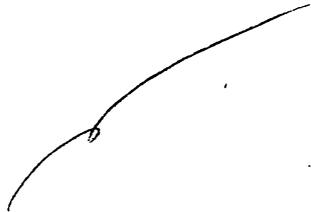
④観光客

人数:

動線:

車輛:

外国:



⑤周辺状況 (野生生物)

スズメ、カラス、ハト

エサもついばんだりしていた。

* 育成棟と繁殖棟(含王舎)は道路で二分されており

5月上旬からは職員も分けた。

とほい、飼料 機材 ecc は共有 (端長了承済)。

端長は 今回発症対応では (しほくろ内に) 虫を踏み入れた。

* 5/23 の 774N 接種時には 端長 11名の職員

(名簿参照済) が補助として 端長に行き、

5/27 疫学聴取時に確認した時点では 補助の11名は

端長で半世帯に帰業して戻った。

とほい、1名は今後数日 生息確認のため 端長に

滞在検査あり 端長に要観察。

不明疾病の現地調査表(229)

- 1 届出年月日時間：平成22年5月25日 9:40
- 2 届出者：[redacted] 場長 (携帯：[redacted])
- 3 発生農場
氏名：[redacted]
(携帯：[redacted] [redacted]：繁殖棟の主任)
住所：高鍋町 [redacted] [redacted] [redacted]
- 4 飼養頭数：牛231⁷頭 (繁殖539頭、育成1778頭)
- 5 家畜保健衛生所立入調査
・ 12:45 農場到着
・ 13:55 採材終了
- 6 病畜の概要
農場稟告(5/25) [redacted] → [redacted] → [redacted]
5/23 ワクチン接種
5/25 朝2頭の牛の流涎、食欲減退。
家保立入(5/25) 永田・久保・[redacted]
流涎の牛が5頭見られていた。
No.1 耳標黄色 [redacted] 流涎、上顎上口唇外側びらん
No.2 耳標黄色 [redacted] 流涎
No.3 耳標黄色 [redacted] 流涎、上下口唇外側びらん、舌表面のびらん
- 7 給与飼料：別紙のとおり
- 8 過去7日間に立ち入った者の有無
発症牛は繁殖棟であり、正規従業員 1名 [redacted]、パート 1名 ([redacted]) の2名で管理している。
育成棟との管理者との行き来はなく、育成棟は、主任 [redacted]、[redacted]、[redacted]、[redacted]、[redacted]、[redacted] の7名で管理。
5/25 [redacted] [redacted] [redacted]
- 9 その他
近隣に大規模、牛農家3戸すべて、擬陽性農場である。
5月23日にワクチン接種済み。
[redacted] [redacted]

検体リスト XXXXXXXXXX

検体No.	用途	血液	スワブor 組織	症状	個体識別番号	写真
1	繁殖	○	スワブ	流涎、上顎上口唇外側びらん	XXXXXXXXXX	○
2	繁殖	○	スワブ	流涎	XXXXXXXXXX	
3	繁殖	○	スワブ	流涎、上下口唇外側びらん、舌表面のびらん	XXXXXXXXXX	○

D-4 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭

D-3 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成

D-2 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭

D-1 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭

C-3 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭

C-2 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭

C-1 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭



B-1 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭

B-2 肥育兼牛・繁殖母牛候補育成
200頭

A-4 母牛140頭
②①③

A-3 母牛200頭

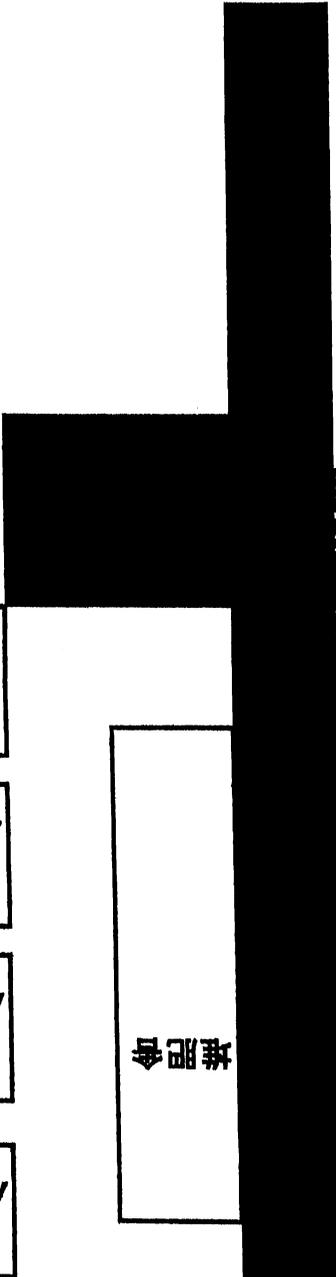
A-2 母牛160頭

A-1 母牛120頭

詰所

隔離牛舎
20頭(肺炎等)

堆肥舎



病6

異常の通報

整理番号	
------	--

受付日時	H22. 6. 25
受付担当者	ミナモト 9

農場名または氏名	[REDACTED]	飼養状況		
住所	高鍋町 [REDACTED]	動物種	用途	頭数
通報者	[REDACTED]	牛 ♀:40	食3適	2300
電話1	[REDACTED]			
電話2	[REDACTED]			

通報内容	
<p>4箇所に伝達 ([REDACTED] の時) 高鍋地区の各 5/23 1742 [REDACTED] 1. 泡流せん、上口層側 2. [REDACTED] 流せん 3. [REDACTED] 流せん 岩山</p>	

班員	出発時間	到着時間	終了時間
亦田 [REDACTED] 文彦			

下口層側
岩山

検査所見	採材